

昭和五十五年特別会計 下水道事業が特別会計に



先月号では村の一般会計の主な使いみちをお知らせしてきましたが、今月号は特別会計についてお知らせします。

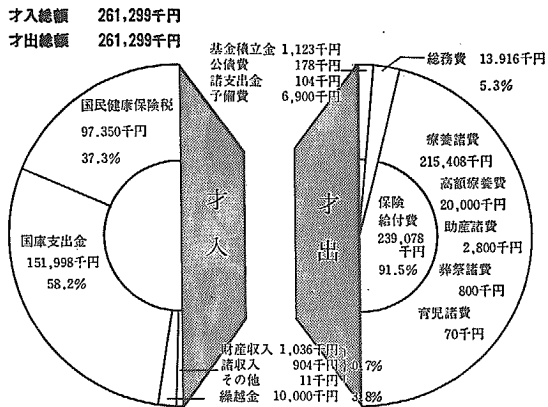
特別会計でもさまざまな事業が予定されていますが、特に今年度は下水道事業が特別会計となり、具体的な管渠施工に入ることにになり村の豊かな住みよい環境作りが初められます。

又農林業関係では、ますます厳しさを加えてきた水田利用再編(転作)に対処しながらその推進をはかってきたところですが、農作物共済勘定の水稲共済についてはその引受戸数、面積の減ずることを予想し、麦共済については引受増を見こんだ予算措置をいたしました。

年々増大する医療費に対し 保険税四・四%増

国民健康保険会計

村民の健康を守り、患者の医療費を軽減する目的として、前年比五割増の二・五、四〇八千円を計上した。医療費が増加し、その財源とならざるを得ない状況に計上した六、九〇〇千円と合せて、六・八割増の計上をいたしました。この中で今年度の歳出については、医療費の増大に際しては、医療費の増大に際しては、過去の実績、その推移、また、その他の給付では、



助産費を六万円から八万円に引き上げ、給付の改善をはかりました。一方歳入においては、国庫支出金で、前年比三・五割増の一一一、九八八千円を見込み繰越金を一〇〇〇千円を計上しました。

以上が今年度の国民健康保険の予算の概算です。歳入、歳出ともほぼ前年並みとなり、予算総額二六、二九九千円となりました。なお、保険税については九七、三五〇千円となり、前年対比四・四割の増となりました。

1. 収益的収支(運営関係)

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
料 水	70,859	原水及び浄水費	13,773
受託工事収益	50	配水及び受託工事費	7,032
その他営業収益	138	総減価償却費	12,938
受取利息及び配当金	100	減価償却費	11,616
繰入金	800	雑費	50
繰越金	670	その他営業費用	40
		支私利息及び企業債借取諸費	26,662
		子償費	10
取入合計	72,617	支出合計	72,121

2. 資本的収支(施設関係)

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
損益勘定留保金	3,399	配水設備工事費	800
		配水設備工事費	596
		配水設備工事費	2,001
		配水設備工事費	3,399

児童手当の請求を忘れていませんか?

児童手当は、日本国内に住居のある日本国民が、次の要件にあっては、次一定額に満たないことが要件とならなければ、請求することができます。

一、十八歳未満の児童三人以上を養育しており、そのうち一人以上が、義務教育修了後の児童手当受給者として、その児童(中学校を卒業して、その児童)の養育費を請求する児童手当受給者へ提出した児童手当受給申請書を提出したとき。

又昨年、所得要件に該当せず、児童手当をもらえなかった方は、五月三十一日まで、印刷済申請書(児童手当受給申請書)を提出してください。

申請料 二千元
印刷料 一千三百円
※受取大手帳、印鑑を持参してください。

水道事業会計を一本化

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
国庫	45,000	総務	15,934
支取	24,649	水道事業	102,028
取	1	下水道	8,188
入	56,600	公債	100
償		費	
付	126,250	出	126,250

信濃川下流大城下下水道計画の新潟処理区事業が順調に進捗し、昭和五十五年八月の試験運転を待つまでになったことから、これらと一環を為す本村の公共下水道は、昭和五十四年一月に計画決定、同年九月に事業認可を受け既に第一年度事業として測量設計が完了し、本年度から具体的な管渠施工に入ることで下水道事業の企業化に備え、特別会計を設定しました。

事業実施計画 一、〇〇〇戸
①調整池 七〇〇戸

1. 農作物共済勘定

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
掛金・交付金	7,190	保共	7
除金	6,270	険	20,838
特別交付金	1,006	済	3,355
収入金	1	戻	1,490
繰越	37,974	金	26,751
繰入金	52,441	費	52,441

2. 家畜共済勘定

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
掛金	4,856	保共	494
除金	2,930	険	2,250
診察収入	1,814	済	8,092
収入金	58	所	1
繰越	680	費	351
繰入金	850	金	
歳入合計	11,188	歳出合計	11,188

3. 果樹共済勘定

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
掛金	1,788	保共	1,432
除金	1,899	険	2,111
特別交付金	1	済	511
収入金	367	戻	
繰越	4,056	金	4,056

4. 業務勘定

(単位千円)

取	入	支	出
科目	予算額	科目	予算額
課金	2,579	業務	14,123
支取	11,599	支出	41,122
収入金	37,640	金	180
繰越	3,790	費	3,620
繰入金	1,161	金	21
歳入合計	59,470	歳出合計	59,470

水稲病虫害の事故除外と農業災害の高額補償

水稲利用再編対策事業の拡大により、稲作農家は厳しい情勢下におかれています。このような中で農家負担の軽減をはかるため、水稲について病虫害の事故除外を取り入れる一方、防除については農務勘定の中で、農務補助の強化は拡充をはかり、経営の安定を確保するため、高額補償法に基づき、高額補償を取り入れることになりました。

住みよい環境へのスタート

下水道会計

二、場所：
①沢海分館 十時三十分まで
午前九時三十分！
②水津分館 十時三十分まで
午前十一時！十二時まで
③小杉分館 午後一時二時まで
④旧横越小学校 午後二時三十分！四時まで
三、手数料
登録料 二千元
印刷料 一千三百円
※受取大手帳、印鑑を持参してください。



春の狂犬病 予防注射

春の狂犬病予防注射が次の日程で実施されますから、犬を飼っている人は必ず受けて下さい。

犬の放し飼いや、無登録犬による被害があとをたたり、多くの苦情が寄せられています。犬を飼っている人は、他人の迷惑にならないよう正しい飼い方をしてください。

一、日時：五月二十三日(金)